

わくわくさまーらんど

8月28日(金)にれんげ組でわくわくさまーらんどを行いました。新型コロナウイルスの影響で6月に行うはずだったお泊り保育が延期になり、泊まらない一日の行事となりました。1学期末に、幼稚園の中でどんなことができるか相談をしたり、行事の名前を決めたり、水遊びでやる魚釣りや金魚すくいの製作をしたり・・・。楽しみ、ドキドキの気持ちで夏休みに入りました。夏休みが明け、始業式の次の日。いよいよ「わくわくさまーらんど」の始まりです。

ドキドキ・わくわくの表情でやってきた子供たちも、はじめの会が始まると、楽しみな気持ちでいっぱいになってきた様子。普段はなかなか経験できないポスターペインティングでは、体中に絵の具をつけて大きな画用紙に絵を描いたり、先生や友達と顔を見合って笑ったり、楽しそうな声が幼稚園に響いていました。幼稚園の中だからこそできる絵の具や自分たちが作った道具で遊ぶ経験をたっぷり楽しみました。

水遊びの次は、バスに乗って野川公園に出発！とても暑かったので、野川公園の湧き水広場で水遊びをしました。冷たい水に足をつけて、気持ちよさそうでした。暑い中でしたが、自分の荷物を自分でしっかり持ち、友達と手を繋ぎながら一生懸命歩いていました。帰りのバスの中は、みんなぐっすり。幼稚園に到着して、夜ご飯は楽しみにしていたカレーライスでした。

そして、お楽しみ会。夜の幼稚園を、懐中電灯を持ってみんなで探検しました。夜の幼稚園に怖がったり、隠れていた先生たちに驚いたり、ゴールにたどり着いて喜んだり、初めての夜の幼稚園を思う存分楽しみました。最後には、お家の人と一緒に花火を見て、「きれいだね！」「はなびがなばれー！」としみじみ・・・。友達と一緒に過ごした一日。楽しい思い出がまた一つ増えました。

「お泊りはできなかったけれど、お家でお泊りしてね！お家に帰っても自分でできることは頑張ろう！」と約束をして帰っていった子供たちの背中は一回成長して見えました。

れんげ組すずらんグループ担任

